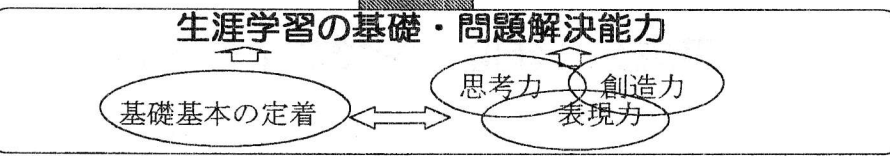


**読み聞かせボランティア**

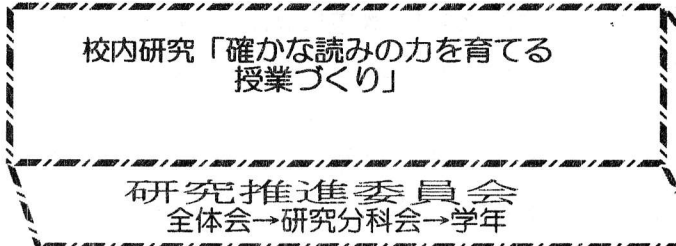
朝の読書タイムに保護者中心のボランティアが活動

<教育目標> 豊かな人間性、基礎基本の定着、自ら学ぶ意欲、「学びの基礎力」の育成  
 ○健康な子 ○進んで取り組む子 ○思いやりのある子



**読み・書き・計算**

- 音読の充実  
 ・音読カード利用の家庭学習  
 ・授業中での音読時間の確保
- 読書の充実  
 ・「朝読書」の時間の設定  
 ・読み聞かせ活動(保護者ボランティア)  
 ・読書計画の指導
- 漢字の読み書き  
 ・熟語の意味調べと合わせた練習  
 ・小テストを活用した家庭学習の充実
- 計算練習  
 ・計算ドリルの有効活用  
 ・「工夫した計算」の練習プリント  
 ・発展・補充プリントの整備・活用
- 図書部会・委員会  
 学年・学校



**評価計画の作成・再検討**

- 学年別学習年間指導計画及び評価規準の作成
- 重点とする単元を学年の実態に合わせて検討
  - 評価規準をもとにした単元ごと観点別評価
  - 単元ごとの観点別評価の総括と次單元への生かし方
- 評価委員会  
 教科部会・専科・学年

**大杉小学校の学力向上プラン**

**「学びの基礎力」**の育成

教科による学びと体験による学び

**教科による学び**

算数科を中心として

- 各教科の基礎基本
- 評価と支援の一体化
  - 診断的評価と形成的評価の重視
  - 評価計画の作成・再検討
  - 国語科→読むことを通して
  - ワクワクタイムの設定
  - 算数科→少人数制指導を通して
  - 読み・書き・計算

**体験による学び**

生活科・総合的な学習の時間を中心として

- 「人にやさしく、ものにやさしく」
- 環境教育
  - 異年齢・異学年交流
  - 地域交流 ○職場体験
  - 省エネルギー
- 見つめる  
 深める  
 伝え合う



**外部評価の積極的な取り入れと授業改善→学校改善**

8回以上の授業公開・・・アンケートの実施、集計結果の公表、授業改善へ  
 保護者会の懇談会実施・・・家庭教育との連携(家庭生活の見直し、生活習慣・学習習慣の確立)  
 学力向上調査の取り組み・結果の公表及び、それによる確かな学力向上プランの改善  
 児童・保護者・学校評議員による評価→読書の推進

**家庭・地域と共に歩む学校づくり**

項目	内容
長期休業中の補習	各学年で計6時間以上補習を行い、地域から意見をいただく中で更なる改善を行う
保護者による読み聞かせ	のべ200回以上の開催(全学級合計)
省エネ会議と体験	年間6回以上の子ども主体の会議と日常活動
職場体験	地域の商店街を中心に仕事体験を3日間行う
地域行事への参加	年間3回以上の参加(中央地域まつり、区民まつり、大杉まつり)
管楽器交流・発表	年間3回以上の交流・発表(関東第一高等学校、幼稚園、管楽器発表会)